

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	特定の家族からの意見や要望であっても、他の入居者・家族も同様な意見や要望を持っているのか、或いは、他の入居者等にも共通するような事象かどうか注意深く検討する機会を設ける等の対応があると更に望ましい。	入居者・家族から頂いた意見は職員間で共有し、協議できる機会をつくる。	ご意見を頂いた際は、引き続き職員間での連絡ノートでの共有、朝礼時の発信を行う。2024年度はグループホームの入居者の家族を対象に家族懇親会を計画し、意見を頂ける機会を設ける。	12ヶ月
2	40	利用者の食の好みを考慮したメニュー作りやメニューの変更について、検討されることが望まれる。	入居者に対して、食の好みを考慮した食事提供を目指す。	引き続き、アレルギーの食品に関してはアラカルト(アレルギー以外の一品料理)で対応。希望があった場合、事前に家族にメニュー表を配布。苦手な食べ物が出て、別メニューの提供を希望される場合は、家族に代わりとなるお食事をご持参頂く。引き続き、入居者のリクエストをもとにランチ企画を実施することを強化する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。